

小郡市戦没者追悼のメッセージ

先の大戦終結から75年という歳月が経ちました。数多くの方々が、ひたすら祖国日本を守るため、尊い命を捧げられ、また小郡市においても914名の命が犠牲になったことは、永遠に忘れることのできない、深い悲しみであります。

戦後、我が国は民主主義の下、著しい発展と成長を遂げることができました。

今、私たちがこうして繁栄と平和を享受しておりますのも、国のために尊い命を捧げられた方々の犠牲の上に築かれたものであることは決して忘れてはなりません。

そして、最愛の肉親を失い、言い尽くせぬ程の悲しみと苦難を乗り越えてこられたご遺族の皆様に対して、深くご慰労を申し上げるとともに、深く敬意を表します。

この小郡市においても先の戦争から多くの年月が経過し、大きく変貌、発展いたしました。これも戦没者各位のご加護とご遺族の皆様方のご支援、ご協力あつての賜物と感じますとともに、先の戦争の風化を防ぎ、この平和を守り継承していくために、今後ますます取り組んでいかなければならないと、決意を新たにしております。

令和2年度の小郡市戦没者追悼式の実施については、5月30日土曜日の開催に向け準備を進めてまいりましたが、今般の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、参列いただく皆様の安全を第一に考えたうえで止むなく中止することといたしました。

毎年実施してきた追悼式を中止する結果となりましたことについては、心よりお詫び申し上げます。

ここに謹んで諸英霊の安らかなご冥福をお祈り申し上げるとともに、1日も早い感染拡大の収束と、ご遺族の皆様方のご健勝とご多幸を衷心より祈念いたします。

令和2年5月29日

小郡市長

加地良光